

2008年3月27日
北海道ガス株式会社

北見市における特別管理路線に係わる安全対策の進捗状況について

当社では、昨年12月に北見市において導管図情報と管種が異なる「ねずみ鋳鉄管」が2箇所で見出されたことを受け、「『ねずみ鋳鉄管』の可能性のある路線(昭和44年以前埋設の約4.7km)」と「追加的に調査が必要と考えられる路線(昭和45～47年埋設の約3.3km)」を「特別管理路線(総延長数 約8.0km)」と位置づけ、自主的な漏えい検査等を行うとともに、管種特定のための試験掘削調査を3月5日から実施しています。

このたび、「特別管理路線」のうち、「『ねずみ鋳鉄管』の可能性のある路線」について管種の特定が終了しましたので、他の安全対策の進捗状況とあわせて、その結果を報告いたします。

当社といたしましては、今後も継続して安全対策の着実な実施と、お客さまの安全確保ならびにご協力いただく住民の方々への情報提供等、きめ細かな対応に努めてまいりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

【試験掘削調査状況について】

3月5日から試験掘削調査を開始し、3月24日までに、24路線中、12路線の管種を特定しました。管種特定にあたっては、寸法検査および管体採取による組織撮影を行い、2路線を「ねずみ鋳鉄管」と特定しております。この2路線につきましては、昨年12月に「ねずみ鋳鉄管」が発見された路線であり、新たに「ねずみ鋳鉄管」が確認された路線はありませんでした。

<管種の特定状況>

昭和44年以前埋設の全10路線のうち10路線を特定

- ・ 2路線(約3.7km)を「ねずみ鋳鉄管路線」と特定(昨年12月に「ねずみ鋳鉄管」が発見された2箇所と同一路線)
- ・ 8路線(約0.9km)を「ねずみ鋳鉄管以外の路線」と特定
約0.1kmは使用されていないため、すでに廃止済み

昭和45年～47年埋設の全14路線のうち2路線を特定

- ・ 2路線(約0.1km)を「ねずみ鋳鉄管以外の路線」と特定

今回の調査結果により、現時点における北見市の「ねずみ鋳鉄管路線」の残存延長数は、今年度入れ替え予定であった約1.8kmとあわせ、約5.5kmとなりました。

なお、管種特定結果については、北見市と協力し、町内会を通じて対象路線の近傍にお住まいの皆さまへの報告を都度行っております。

【自主的な漏えい検査の進捗状況について】

2月26日から2週間に1回の頻度で、マンホール検査を実施しています。これまでの検査において微量の漏れが一部で発見されましたが、ただちに修理を行っております。

<マンホール検査実施期間>

第1回 平成20年2月26日(火)~27日(水)

第2回 平成20年3月11日(火)~12日(水)

【今後の予定】

- ・ 残りの「特別管理路線」(約3.2km)の試験掘削調査については、4月下旬を目処に完了する予定です。
- ・ 今回確認した路線を含め、北見市内の「ねずみ铸铁管」については、当初の計画どおり、今年の秋までに入れ替えを完了させます。
- ・ 「特別管理路線」近傍のマンホール検査については、今後も2週間に1回の頻度で、4月11日まで実施する予定です。

以上